

【研修事業】

当センターでは、業界の後継者確保及び技術水準の向上を図るための研修を行っています。募集する後継者育成事業のコースとは別に、成形や焼成・デザイン意匠・釉薬などの受入れ研修を行っています。

【内容】

1. 笠間焼協同組合「伝統工芸等担い手確保事業」(H21～H23 年度事業) から笠間焼に適した原料の調査研究を目的として1名を受入れました。(延べ日数 40日)

日時	内容
10月 18～21日	素地試験
11月 4～6日	素地試験のまとめ
30日	笠間窯業史
12月 1～10日	笠間焼の試作
13～28日	〃
1月 4～7日	〃
11～14日	〃
17～24日	〃
28～30日	笠間焼のPR
3月 7～8日	報告書の作成
11日	発表会



素地試験の計測(左)



笠間焼試作(左下)
笠間焼施釉(右下)

2. 北茨城市「北茨城市重点分野雇用創出事業」から陶芸指導員育成を目的として2名を受入れました。(延べ日数 30日)

日時	内容
10月 6日	北茨城の原土調査
17～19日	試作品づくり
20～21日	施釉・窯詰
26日	座学
27～30日	陶芸教室技法
11月 4～6日	視察研修
15～19日	薪窯焼成
12月 7～8日	焼成技法
10日	北茨城の窯跡研究
1月 18日	土づくり
2月 3～4日	上絵付け, 下絵付け
15～16日	陶芸経営講座
3月 7～8日	報告書作成
11日	発表会



北茨城の原土調査



陶芸教室技法



施釉・窯詰



薪窯焼成

研修終了後は本県の窯業産地の人材として活躍が期待されます。

基礎となった事業

平成 22 年度 人材育成事業

担当部門

工芸技術部門

部門長 佐藤 茂

tel : 0296-72-0316

主任研究員 常世田 茂